

新型コロナウイルス：バンコク・サミティヴェート病院スクムビットに日本人の方からよく寄せられている質問

【感染確定後の入院先・タイの医療・お手伝いさん／デリバリー・妊娠／出産／授乳】<第8版>

【2020年3月27日現在】

「みなみ先生の新型コロナよろず相談」に、1週間以内に寄せられた質問・回答を抜粋して掲載しています。

感染拡大の状況に合わせて、政府方針や当院対策が日々更新されています。最新の情報をご覧ください。

【感染確定後の入院先】

1. 感染が確定した後にタイの国立病院に転院すると聞きました。不安です。どんな病院ですか？日本語は通じるのでしょうか。
2. サミティベに感染した方がいらっしゃるの心配です。
3. 乳幼児がコロナにかかったらサミティベで入院できますか？親は付き添いできますか？
4. 乳幼児の子どもがいます。もし私がコロナにかかったら子どもはどうしたら良いのでしょうか。一緒に入院できますか？

【院内の感染対策】

5. 本日、受診した際に、日本人窓口の隣のカウンターの人が「熱が出たのでコロナの検査をしてほしい」と言っていました。心配です。
6. 日本人窓口が今までと様子が変わっていて逆に心配になりました。大丈夫でしょうか？

【タイの医療】

7. 在タイ2ヶ月目です。会社からタイの医療レベルを考慮して帰国を検討するようと言われてきました。バンコクの医療レベルは日本に比べて劣っているのでしょうか？HPをみる限りそのようには思えなかったのですが……。
8. 日本では、高齢者ではなく持病がない人は、軽い発熱や風邪症状がある場合は4日間は自宅で様子を見るように、とのこと。タイでも同じようにしばらく自宅で様子を見た方が良いでしょうか？

【お手伝いさん・デリバリー】

9. お手伝いさんや、食事のデリバリーに来てもらうのはやめた方がいいのでしょうか？

【妊娠・出産・授乳】

10. 妊娠中は免疫力が下がると聞いているのでコロナへの感染が心配です。
11. もし私が妊娠中や、出産直前に感染したら、胎児や新生児に影響がありますか？
12. 授乳中です。もし私が感染したら、授乳は継続できますか？

【感染確定後の入院先】

1. 感染が確定した後にタイの国立病院に転院すると聞きました。不安です。どんな病院ですか？日本語は通じるのでしょうか。

当初は、感染確定した場合タイ政府管轄の公立病院（医療レベルや衛生面は悪くありませんが、日本語は通じない場所です）に転院というルールでした。しかし、感染者数が急増したことで、保健省が運営する病院の病床（陰圧隔離室）が早々に満床になり、新たな陽性者は転院できるまで待機⇒重症者だけの受け入れに限定⇒陽性でも転院せずそのまま隔離と、どんどん変更されて、現在は、感染が確定された方は退院までサミティヴェート病院、もしくはグループのいずれかの病院にいらっしゃるという流れになっています。

今後さらに患者数が増えた場合に備えて、BDMS グループでは稼働していない病床、病棟を COVID-19 用に稼働させる準備をしております。したがって、まったく言葉が通じないところに連れていかれるという事態は、少なくとも当院では起きていませんし、今後ともそうならないようにいたします。

2. サミティベに感染した方がいらっしゃるの心配です。

サミティヴェート病院は日本人医療センターを含めて3つの建物、5つに分かれた病棟区画があり、感染者は完全に別個の病棟で診療しています。また、今後感染が拡大したとしても、現在稼働していない病室、スペースも沢山あるため、コロナウイルス関連の診療と、全く関係のない診療とを引き続き完全に分離することができますのでご安心ください。

3. 乳幼児がコロナにかかったらサミティベで入院できますか？親は付き添いできますか？

小さなお子さんの場合、もし罹ってしまったらご心配のことと思います。上掲の回答より、サミティヴェート病院グループで入院可能ですし、付き添いもしていただけます。ただし、面会のご家族を含めてそれ相応の感染防護はしていただく必要があります。

4. 乳幼児の子どもがいます。もし私がコロナにかかったら子どもはどうしたら良いでしょうか。一緒に入院できますか？

乳幼児のお母さんが感染した場合、自動的にお子さんは最もリスクの高い濃厚接触者（すでにうつっていると考えるのが自然）になりますし、ほぼ間違いなくお父さんも経過観察対象となります。お子さんは、お父さんと家で過ごすかお母さんと病院で過ごすかの二者択一になりますが、感染のリスクはどれを選んでもあまり変わりません。とな

ると、お母さん側の感染対策を徹底したうえで同室で過ごすというのが現実的だと思いますが、ご家庭の状況などを考慮して決めて頂くこととなります。もちろん一緒に入院はできます。

大人よりはまれですが、子どもでも肺炎になっている例があり、年齢が小さいほど重症になる傾向があるかもしれないとされていますので、あと3カ月はこのような状況にならないように、頑張って密閉、密集、密接を避けてください。

【院内の感染対策】

5. 本日、受診した際に、日本人窓口の隣のカウンターの人が「熱が出たのでコロナの検査してほしい」と言っていました。心配です。

リスク要因がある人が受付に来られた場合、すぐに院外の特設クリニック（ARI）に誘導するルールとなっていますので、隣に座られたということは「リスクのない発熱者」ということとなります。

タイ保健省が数日前に発表していたデータで、濃厚接触や渡航歴など何らかのリスク要因がある人に対して行ったウイルス検査10000件に対して陽性が400件（4%）であったとありました。日本人の割合がどの程度なのか等の詳細は差別を助長する可能性があるためか一切公表されておらず、サミティヴェート病院内でもそれは同様ですが、日本人で感染確定して入院隔離になった人はまだ5人に満たないことがわかっており、現在少なくとも日本人コミュニティ内でCOVID-19が蔓延する状況にはなっていないと言ってよいと思います。

一方、接触のリスクがない方が発熱などの症状がある場合、COVID-19に感染している確率は、上記の4%より格段に低いと思われるので、現在のこの限界での流行状況や日本人の感染者の数から判断すると、その方から感染する確率は非常に低いのではないかと考えております。ただし、今後流行が拡大した場合は接触のリスクがないか不明の方からでも感染することが考えられます。そのため、日本人窓口で濃厚接触が起こらないように、受付のスペースなどを変更いたしました。

6. 日本人窓口が今までと様子が変わっていて逆に心配になりました。大丈夫でしょうか？

上掲のご指摘を頂き、それまで入り口に掲示していたポスター以外に、日本人相談窓口にお掛けになる前に問診を実施するように変更、さらに、案内表示や椅子の配置を見直しました。ご協力をよろしくお願いいたします。

【タイの医療】

7. 在タイ2ヶ月目です。会社からタイの医療レベルを考慮して帰国を検討するようにと言われました。バンコクの医療レベルは日本に比べて劣っているのでしょうか？HPをみる限りそのようには思えなかったのですが……。

トップレベルの医療はタイも日本も変わりありません。層の薄さゆえに病院によってレベルにムラがあったり、科によって全然雰囲気が違うのも日本同様です。サティヴェート病院のレベルは日本の国公立総合病院と遜色ないと考えて頂いてよいと思います。

大きく異なるのは医療費で、大まかに言って普通の病気の場合で日本の10割負担とほぼ同じくらい、重症化した場合、日本の2倍くらいになってしまいますし、コロナウイルスで最重症化した場合、人工肺や体外循環を使いますが、そうすると3~5倍になることがあるという点です。会社の人事、総務の方はそういう点も気にしているかもしれません。

なお、高血圧や糖尿病がある方は、もし罹った場合重症化のリスクがあるので、感染対策には細心の注意が必要になります。

8. 日本では、高齢者ではなく持病がない人は、軽い発熱や風邪症状がある場合は4日間は自宅で様子を見るように、とのこと。タイでも同じようにしばらく自宅で様子を見た方が良いでしょうか？

タイと日本の状況を比較してみると、検査をする基準はほぼ同じですし、普段病院にかからない程度の症状であれば、ただ心配というだけでは受診しないでくださいというスタンスも同じです。

発熱の場合、普通のかぜなら大人も子どもも3日前後で解熱すると思います。4日以上になると普通ではないかもしれないので病院へという理屈ですね。ただし、子どもさんの年齢が小さければ小さいほど発熱当日でも急激に状態が悪化することがあるので何日目という考えではなく、食欲、機嫌、睡眠といった一般的な状態をよく見て、いつもと違う、おかしいなと思えばすぐ受診してください。大人の場合はその症状がつかいかどうかで決めてください。

なお、外出自粛、マスク着用などで感染症罹患が減少している効果か、現在病院は全く混雑しておりません。日本ほどしんどいのには我慢しなくてもよいと思っていただいてもよいかと思います。

【お手伝いさん・デリバリー】

9. お手伝いさんや、食事のデリバリーに来てもらうのはやめた方がいいのでしょうか？

考え方次第、もしくは確率の問題です。この世の中に絶対安全、すなわち危険性ゼロということはありません。

- 例えば、
- がんで亡くなる確率（40%くらいはあるので最高に高い）
 - 買い物でぼったくられる確率（日本ではゼロに近いが東南アジアでは20%？）
 - 道でひったくりにあう確率（ぼーっとしていれば5%）
 - どこかでこけて骨折する確率（<1%）
 - 道でバイクにはねられる確率（<0.5%）
 - 10万以上の宝くじに当たる確率（<0.1%）
 - 乗った飛行機が墜落する確率（<0.01%）
 - 落ちてきた隕石に当たる確率（<0.00000%）

上から順番に可能性が高いのは明白ですが、国や場所によって順番が変わる項目もありますよね。私たちはそれを無意識に感じ取って、それを回避する努力をしているわけです。

コロナウイルスは、今のところタイ人の50000人に一人しか感染していません。これが100倍に増えたとしても500人に一人、そのうち重症になるのは10人に一人と考えていくと、今は宝くじに当たるくらいの確率ですし、これからどんどん増えたとしても、骨折する確率くらいではないかと...

そういう発想で、お手伝いさんの出入りで10倍高くなるのか？デリバリーではどうかと考えていくと、さほど変わらないのではと思います。特に今はみんな手指衛生をきちんと守りますし、マスクもほとんどの人がしています。まわりくどい話をしましたが、絶対安全はないのだから、できることだけ気を付ければよくて、あとは運です。

【妊娠・出産・授乳】

10. 妊娠中は免疫力が下がると聞いているのでコロナへの感染が心配です。

現在のところ、妊婦さんが、新型コロナウイルス感染症に罹りやすい、または重症化の傾向があるという報告はありません。妊娠中の身体の変化により感染症に罹りやすくなっているのは事実ですので、妊婦さんは特に人混みを避ける、マスクを着ける、こまめに手洗いするなどの予防を心掛けましょう。

なお一般的に、妊娠中に肺炎を起こした場合、妊娠していない時に比べて重症化する可能性があります。そのため、

- ・風邪の症状や 37.5 度以上の発熱が 2 日以上続く場合
- ・強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある場合

には、普段より早めにを意識して当院にお問い合わせください。

参考：Pregnancy & Breastfeeding, Coronavirus Disease 2019 (COVID-19), CDC/ 厚生労働省 新型コロナウイルスに関する Q&A（一般の方向け）

11. もし私が妊娠中や、出産直前に感染したら、胎児や新生児に影響がありますか？

妊娠している方が感染した場合の妊娠に与える影響や胎児、誕生後の赤ちゃんに与える影響については不明です。また、感染した母親の母乳からウイルスが検出されたケースはいままでありません。

参考：Pregnancy & Breastfeeding, Coronavirus Disease 2019 (COVID-19), CDC

12. もし私が感染したら、分娩はどうなるのでしょうか？

当院は、「新型コロナウイルスが今後どれだけ蔓延したとしても、通常の病院機能を犠牲にせず、通常の医療サービスは平常通り提供していく」という方針です。特に、産科、小児科部門は、タイにお住まいの日本人の皆さんへの医療サービスとして欠かせないものであると考えておりますので、分娩、産後、育児に対応するサービスは堅持します。

当院には動線を分離できる 5 つの病棟区画があり、さらに最近の増改築の結果、現在稼働していないスペースや病室がふんだんにありますので、これらを活用して、通常の診療を損なわずに、新型コロナウイルスにも対応できます。また医療スタッフも相当数在籍しています。日本の病院で同じことが起きた場合より、突然の分娩中止などの事態は起きにくいと考えています。

13. 授乳中です。もし私が感染したら、授乳は継続できますか？

母乳は生後 6 ヶ月以下の赤ちゃんにとって理想的な栄養・免疫成分が含まれています。母親が SARS や MERS に感染した場合も、授乳中止を医師が判断することはまれで、母親が赤ちゃんに感染しないように対策をして授乳していました。現段階で新型コロナウイルスの母乳への影響は分かっていませんが、アメリカの疾病管理局は SARS や MERS と同様でよいと言っています。

感染が確定した、もしくは疑わしいお母さんは、搾乳で与えるか、または手洗いをしっかりし、マスクを着用して授乳しましょう。搾乳する際には搾乳機をきちんと消毒し、手洗いをして行ないましょう。お母さん自身の体調が悪い場合には、感染しておらず、母乳がふんだんに出る他のお母さんに、自分が回復するまでの期間だけ授乳をお願いするのも一つの方法です。

参考：Pregnancy & Breastfeeding, Coronavirus Disease 2019 (COVID-19), CDC